

富山県第7期障害福祉計画(第3期障害児福祉計画)(素案)に関するご意見等と対応案

No	団体名	該当P	ご意見・ご提案	修正	対応案
1	手話施策推進協議会	P28	難聴児支援のための中核的機能を有する体制の構築ということいろいろと記載されているが、医学モデルの見方が強いように見える。聴覚障害者の社会参加に向け、当事者団体も巻き込みながら、社会モデルの視点に立った考え方も打ち出すべきではないか。	有	今後、難聴児の支援体制整備については、社会モデルの視点も踏まえた支援のあり方についてもご意見をいただきながら議論を進めていきたいと考えています。 そのうえで、必要に応じて概念図についても適宜修正してまいります。 なお、以下の具体的施策を追記しました。 ・難聴児支援について、医療・保健・福祉・教育・当事者団体等から構成される協議の場を設置し、ライフステージに応じた切れ目ない支援に向けた連携体制を構築します。
2	手話施策推進協議会	P63	社会モデルの観点からも、県民が手話を学ぶ機会の確保など、具体的な目標も盛り込んでみてはどうか。	有	手話通訳者の確保・養成の観点も踏まえ、支援人材確保の入り口としての視点から、以下の方策を追記しました。 ・また、手話の普及活動を行う団体等への支援等を通じて、県民が手話を学ぶ機会の確保にも努めます。